

かすが

- P02 春日市薬物乱用防止啓発強調年
- P03 暴力団を社会から締め出そう！
- P04 みんなで防ごう！青少年の非行と犯罪被害
- P06 市からのお知らせ
- P13 情報ひろば
- P20 あそぼ～児童センター
- P21 星の館／お誕生日おめでとう



今号の表紙

6月8日、日の出小学校で行われた春日市総合防災訓練。自衛隊、警察、消防などの公的機関や、筑紫医師会、サン・ビオ、須玖北、日の出、桜ヶ丘、岡本の各地区自主防災組織が参加し、避難や救出などの訓練を行いました。写真は、負傷者を自主防災組織が救護所に搬送し、筑紫医師会が治療や搬送の順番を決めるトリアージを行い、救急車で搬送するまでの救護訓練。

取り組みます

「薬物乱用防止啓発強調年」

春日市立小学校の前校長が覚せい剤取締法違反(所持)容疑で逮捕されるという事件が起きました。市と市教育委員会は、このことを真摯に受け止め、今年を「春日市薬物乱用防止啓発強調年」と定め、薬物乱用の防止のための啓発に取り組みます。

薬物乱用は、あなたの体をむしばみます。

薬物乱用は、あなたや家族の人生を大きく狂わせます。

薬物乱用は、あなたの地域社会にも迷惑を掛けます。

薬物乱用は、あなたの会社や同僚にも迷惑を掛けます。

薬物乱用は、反社会的な団体に利益を与えます。

市民の皆さまには、この取り組みの趣旨を理解し、ご協力いただきますようお願いいたします。

春日市・春日市教育委員会

【薬物乱用】病気などの治療に使用する医薬品を医療目的以外で使用したり、医薬品でない薬物を不正に使用することをいいます。
(福岡県教育委員会「薬物乱用防止対策の手引き」から引用)

開催します

春日市薬物乱用防止市民集会

薬物乱用防止啓発強調年の一環として、警察、小中学校などの関係機関、自治会、青少年育成団体などの市民団体と連携し、薬物乱用防止の市民集会を開催します。

参加は無料で、申し込みも不要です。手話通訳も行います。

皆さんの積極的な参加をお願いします。

日時 7月15日(火)

午後7時～8時30分(開場/午後6時30分)

会場 ふれあい文化センタースプリングホール(大谷6-24)

※駐車場が一部使用できませんので、なるべく公共交通機関を利用してください。

内容

▽講演

薬物乱用防止の現状について

なかしましづき
中嶋敏次さん(元厚生労働省

麻薬取締官)

▽情報提供

相談窓口の案内

福岡県精神保健福祉センター

▽大会宣言

問い合わせ先 行政管理課企画

担当

☎(584)1111

F(584)1145

2014 春日市薬物乱用防止啓発強調年

薬物乱用ダメ。ゼッタイ。

NO X DRUG

春日市・春日市教育委員会

暴力団を社会から締め出そう！

県内では、けん銃や手りゅう弾などを使用した暴力団の対立抗争や凶悪事件が後を絶たず、市民生活が危険にさらされています。市民が安全・安心に暮らし、健全な社会経済活動を行うため、社会一体となって、暴力団排除を強力に推進しましょう。

問い合わせ先
安全安心課
防犯安全担当
☎(584)1111
☎(584)1143

● 暴力団への対応方法

● 法手続きで対抗

暴力団などの不法行為には、適正な法手続きで対抗しましょう。

● 相手の確認

接近してきた人物を、名刺や車のナンバーなどで確認し、記録しておきましょう。

● 用件の確認

落ち着いて、相手の要求内容、意図を聞き出しましょう。

● 組織で対応

面会などは、相手の事務所などには行かず、相手より多い人数、短時間で行いましょう。

● 言動に注意

暴力団員などは、応対者の失言や言葉尻を捉えて糾弾しようと狙っています。「検討する」「考慮する」は禁句です。

● わび状・念書を作成しない

暴力団にわび状などを書くこと、これを盾に金品を要求

● 即答や約束はしない

相手の要求には、組織の方針に基づき対応することが重要です。要求に対し安易に即答・約束をしないようにしましょう。

● 応対状況の詳細な記録化

応対内容の記録が中止命令の発出や民事訴訟の立証には不可欠です。応対時は録音、メモなどで記録しておきましょう。

● 機を失わずに警察へ通報

警察、暴力追放運動推進センター、弁護士と連携を図りつつ、相手が不法行為に出たときは直ちに110番通報をしましょう。

全国の暴力団情勢

全国で指定暴力団に指定された団体は21団体あり、その構成員と準構成員約5万8600人が、暴力団組織に関わっています。

福岡県の暴力団情勢

県内には、5代目工藤會(北九州市)、道仁会(久留米市)、太州会(田川市)、3代目福博会(福岡市)、浪川睦会(大牟田市)の、5つの指定暴力団があり全国最多です。他に、6代目山口組傘下2代目伊豆組と光生会もあり、構成員と準構成員は約2710人もいます。

暴力追放！三ない運動プラス1（ワン）の推進

● 暴力団を恐れない！

暴力団を不必要に恐れず、冷静かつ毅然とした対応を心掛けましょう。

● 暴力団と交際しない！

暴力団などと交際していると、公共事業などから排除されることがあります。

● 暴力団に金を出さない！

暴力団に金を出すことは、暴力団の存在を容認し、組織拡大を援助することにつながります。

● 暴力団を利用しない！

一度暴力団を利用すると、後日、あなたがその暴力団の被害に遭うことになりかねません。

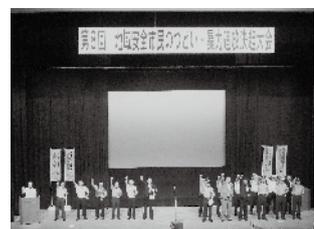


『地域安全市民のつどい・暴力追放決起大会』の開催

市民の手による「安全安心まちづくり」の実現を目的とした地域安全市民のつどいも今年で9回目となりました。本市における暴力団排除に向けた気運の更なる高揚を図るため、暴力追放決起大会と併せて開催します。参加費は無料ですので、ぜひ来場してください。

日時 7月23日(水) 午後2時～

場所 春日市ふれあい文化センタースプリングホール(大谷6-24)



みんなで防ごう！

青少年の非行と犯罪被害

内閣府は、7月を「青少年の非行・被害防止全国強調月間」とし、子どもたちの非行や犯罪被害を防止する活動を推進しています。

子どもたちを犯罪から守り、安心して暮らせる環境をつくるため、私たちに何ができるか考えてみましょう。

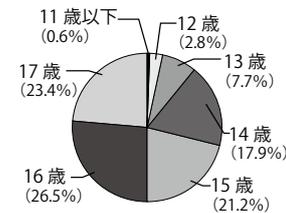
問い合わせ先
社会教育課
社会教育担当
☎(575)4121
☎(593)7380

多発する非行、犯罪被害

インターネット上の被害

インターネット上のSNS(ソーシャルネットワークワーキングサービス)などは便利ですが、性、暴力、自殺、薬物、ギャングなど、子どもに見せることが不適切な情報も氾濫しています。小中学生の携帯やスマートフォン所持率も年々増え、インターネットを使用する際は、保護者が子どもと一緒に危険性を学び、ルールを決めることが重要です。また、有害情報などへのフィルタリングサービスは被害に遭わないための有効な手段です。

自転車マナー



△18歳未満の年齢別コミュニティサイト被害に遭っている小学生(出典:福岡県少年警察ボランティア協会・福岡県警察)。

全国的に15歳以下の子どもによる自転車事故が多い傾向にあります。平成25年12月1日に改正道路交通法が施行され、道路の右側にある路側帯を走ることが禁止になり、違反者には罰則が課されます。これは、自転車事故で最も

多かった出会い頭の事故を防ぐためのものです。青少年が事故に巻き込まれる一方で、加害者となるケースも見られます。子どもたちの手本となるよう、大人も車両と同じ左側通行や交差点での安全確認をしましょう。



薬物乱用

青少年の薬物乱用の背景には、シンナーや覚せい剤などの薬物が手に入りやすくなっていることや、薬物の危険性に対する誤解、罪悪感の希薄化があるといわれています。最近では、摂取すると有害薬物と同じ症状を引き起こすもので、「合法ハーブ」「お香」「バスソルト」などと称して販売されている薬物が広まっています。吸引後に車両を運転し人身事故を起こす事例が多く報告されており、健康被害は明らかです。指定薬物の所持・使用などは薬事法と薬剤師法で禁止されています。

薬物に一度手を出すと、普通の生活には戻れません。決して関わらないよう家庭で、地域で、社会で啓発する必要があります。

6〜7月は「薬物乱用防止広報強化月間」として、内閣府ウェブサイトでは

啓発マンガなどで薬物の危険性を広報しています。

市も、平成26年を薬物乱用防止啓発強調年として、薬物乱用防止に向けたさまざまな啓発に取り組んでいきます。



春日市における取り組み

◆県内一斉の立入調査

青少年を取り巻く有害環境を浄化するため、県青少年健全育成条例に基づき、コンビニや書店、カラオケボックスなどを対象に、県内一斉に立入調査を実施しています。調査では、有害図書類の販売方法や青少年に対する深夜(午後11時以降)の入場制限など、実際の営業中に店舗を回り確認をしています。違反が見られる店舗には随時指導を行い、青少年の非行や犯罪被害につながる環境の浄化に努めています。青少年の非行を未然に防ぐため、関係機関をはじめ、家庭や学校、地域が連携し、青少年の非行・被害を抑止する対策を講じることが大切です。

◆筑紫地区少年非行防止啓発事業

筑紫地区4市1町や警察では、次のような少年非行防止のための取り組みを行っています。

- ▽大型スーパーなどの店頭における万引き防止啓発キャンペーンの実施
- ▽インターネット



利用に伴う非行、犯罪被害防止のため、小中学校卒業生とその保護者を対象としたフィラリングサービス利用促進啓発チラシの配

布

◆市青少年育成市民会議

同会議では、市内全中学校において「薬物乱用防止・非行防止啓発事業」を実施しています。身近に潜む薬物から自分の身を守るためにはどう行動すべきか、また、薬物に手染めてしまった体験者の話を聞き、薬物の恐ろしさについて、生徒たちに考えさせる機会を提供しています。

🌸親子で話し合ってみましょう！

いつ、子どもたちが非行や犯罪被害などの場面に遭遇するかは予測できません。夏休み前に、改めて親子で

非行や犯罪被害について考えてみましょう。

また、口頃から、親の目が届かないところでも、できるだけ多くの地域の大人の目で子どもたちを見守り、犯罪被害から守りましょう。

市内では、子どもや保護者、地域の大人がつながりを持てる場として、アンビシャス広場や子ども会の活動を行っています。活動内容などについては、市ウェブサイト(<http://www.city.kasuga.fukuoka.jp/tetuzuki/manabu/index.html>)で見ることが出来ます。

🌸子どものことご悩んだら

センターの家庭児童相談員などが、電話や面接、メールでの相談に応じます。

秘密やプライバシーは厳守します。気軽に相談してください。

相談先 市子育て支援センター(須

玖南2-120すくすくプラザ内)

☎(584)1015

※月～土曜日 午前9時30分～午後6時(祝日・年末年始を除く)。

✉ko_sodan@city.kasuga.fukuoka.jp

春日警察署少年補導員を紹介します

各警察署は、地域に密着した青少年非行防止推進のため、「少年補導員」を委嘱しています。

少年補導員の中には福岡県公安委員会から委嘱された「少年指導委員」を兼務している人もいます。

少年補導員の活動内容

1 街頭補導

公園やゲームセンター、コンビニエンスストアなど、市内のさまざまな場所を定期的に巡回し、青少年を非行や犯罪から守っています。また、小学校の登下校時の安全確保にも努めています。

2 相談業務

青少年たちや青少年たちを取り巻く問題についての相談を電話や面談などで受けています。

3 その他の活動

自転車の無灯火運転を防止するために、声掛けなどを行い、地域全体の安全にも目を配っています。

また、小中学校の運動会などの学校行事にも積極的に参加しています。

■各中学校区少年補導員一覧(敬称略)

中学校区	氏名	地区名	電話番号	その他の役職
春日中	しげまつまさかず 重松正万	小倉	☎(581)7959	
	ちちい わきよひで 千々岩清英	弥生	☎(586)1953	
	たかはし みちお 高橋道夫	須玖南	☎(575)5085	
春日東中	やまだ よしあき 山田嘉昭	若葉台東	☎(571)7189	
	ひらはた めのり 平畑 稔	宝町	☎(501)5592	
	ひらしま てつじ 平島哲二	千歳町	☎(581)6589	
	さいた なおゆき 税田直之	小倉東	☎(581)7815	
春日西中	もとやま よしみ 本山 好	泉	☎(581)9595	
	ひろしま たいら 弘島 平	下白水北	☎(591)9275	
	ふじいたかお 藤井隆夫	白水ヶ丘	☎(501)4779	
	そのだ まさきみ 園田正公	上白水	☎(502)1329	
春日南中	ひらのけんぞう 平野健藏	惣利	☎(595)0046	指
	なかしましゅんじ 中島俊二	塚原台	☎(596)5798	
	いはらましのぶ 井原壽宣	白水池	☎(571)5268	
	はしもと いわお 橋本 巖	松ヶ丘	☎(596)3656	指
春日野中	やまもとくにや 山本國八	大土居	☎(572)6915	
	やましたとしはる 山下俊治	春日原南	☎(574)2387	
	にしむら ゆたか 西村 豊	春日	☎(581)6883	
	とよますみちお 豊増道生	春日公園	☎(574)2926	
春日北中	なかのまさつね 中野正常	平田台	☎(595)0603	指
	いとうとしあき 伊藤敏昭	須玖北	☎(591)4443	
	うらつかいわた 浦塚岩太	岡本	☎(591)0252	
	まきの いずみ 牧野 泉	桜ヶ丘	☎(592)8676	

(指)少年指導委員(福岡県公安委員会委嘱)

平成26年度国民年金保険料の免除、若年者納付猶予受付開始

国保年金課 年金担当 ☎(584)1111 ☎(584)1141

経

済的理由などで、国民年金保険料の支払いが困難な人を対象に、保険料の免除または猶予(30歳未満が対象の若年者納付猶予)の申請を受け付けます。免除・猶予の期間は、7月から翌年6月までです。

6月まで免除・猶予をされていた人で、引き続き制度の適用を希望する人は、7月以降、早めに手続きをしてくださいます。ただし、前年度の申請時に継続審査を併せて希望していた人で、免除・納付猶予承認書に「継続審査申出受付済」と記載されている場合は、新たな申請は必要ありません。

○学生納付特例制度

学生の納付を猶予する「学生納付特例制度」を受けるには、毎年申請が必要です。申請に必要なもの

- ▽年金手帳
- ▽印鑑(本人が手続きをする場合は不要)
- ▽学生は学生証または在学証明書

▽平成26年1月2日以降に転入した人は、平成26年1月1日に居住していた市区町村が発行する平成26年度所得証明書(扶養、控除などが記載されているもの)

※離職日が平成24年12月31日以降で、失業を理由として申請する場合は、雇用保険被保険者離職票または雇用保険受給資格者証などが必要です。

○保険料の追納について

免除・若年者納付猶予・学生納付特例の期間は、10年以内であれば保険料を後から納付(追納)することができます。保険料を追納した場合は、老齢基礎年金額は減額されません。

ただし、承認を受けた年度の翌々年度を越えて追納する場合は、当時の保険料に加算金が付きまします。詳しくは問い合わせてください。

■国民年金保険料免除・猶予一覧(平成26年度)

免除・猶予の名称	平成26年度保険料 (定額1万5250円)	免除・猶予期間の 年金受給額	所得審査	
			所得基準	審査対象
全額免除	0円	全額納付した場合の 2分の1	審査対象者それぞれの前年所得が57万円+扶養親族の数×35万円以下(目安) ・4人世帯(夫婦と子2人)の場合、162万円以下 ・2人世帯(夫婦)の場合、92万円以下 ・単身世帯の場合、57万円以下	本人 配偶者 世帯主
4分の3免除	3810円	全額納付した場合の 8分の5	審査対象者それぞれの前年所得が78万円+扶養親族の数×38万円+各種控除額など以下	
半額免除	7630円	全額納付した場合の 4分の3	審査対象者それぞれの前年所得が118万円+扶養親族の数×38万円+各種控除額など以下	
4分の1免除	1万1440円	全額納付した場合の 8分の7	審査対象者それぞれの前年所得が158万円+扶養親族の数×38万円+各種控除額など以下	
若年者納付猶予 (30歳未満が対象)	0円	年金額として計算されない	全額免除と同じ基準	本人 配偶者
学生納付特例	0円		半額免除と同じ基準	本人

※ 4分の3、半額、4分の1免除では、免除になった額の残りの保険料を納めなければ未納の場合と同じ扱いになります。

問い合わせ先 南福岡年金事務所
☎(552)6128
☎(541)7649

事業所のごみ減量、ごみの適正排出

事業所から出るごみの減量、適正排出を目的として、7月から、市職員が市内の事業所を訪問します。

事業所から出るごみの中には、古紙など資源として再利用可能なものが含まれています。ごみの減量を進めていくことは、ごみ処理に掛かる費用の削減だけでなく、環境に配慮している事業所という企業イメージの向上にも

つながります。

訪問時には、ごみの出し方についてのアンケート記入や聞き取りなどを行います。ご協力をお願いします。

問い合わせ先 ごみ減量推進課ごみ減量担当

☎(584)1111

☎(584)1147

後期高齢者医療被保険者証を送付

国保年金課 医療担当 ☎(584)1111 ☎(584)1141

現 在の後期高齢者医療被保険者証(オレンジ色)の有効期限は、平成26年7月31日までです。

8月1日から使用できる新しい被保険者証(水色)を7月下旬に送付します。有効期限は、平成27年7月31日までの1年間です。

ただし、保険料の滞納がある場合は、通常より短い有効期限の被保険者証を窓口で交付することがあります。

8月1日以降に受診するときは、新しい被保険者証(水色)を医療機関の窓口で提示してください。

7月31日までに新しい被保険者証(水色)が届かない場合は、問い合わせてください。

○被保険者証の自己負担割合を確認してください

医療機関で受診する際の医療費の自己負担割合は、1割または3割です。毎年、前年中の所得を基に、8月から翌年7月までの1年間の自己負担割合の判定を行います。

自己負担割合は、通常1割ですが、同じ世帯の被保険者で市町村民税の課税所得が145万円以上の人がいる場合には、3割です。

ただし、市町村民税の課税所得が145万円以上であっても、次のいずれかに該当する場合は、窓口への申請により自己負担割合は1割になります。

- ▽同じ世帯の被保険者が2人以上の場合
- ▽同じ世帯の被保険者全員の収入の合計額が520万円未満
- ▽同じ世帯の被保険者が本人のみの場合(次

の①または②に該当)

- ①本人の収入が383万円未満
- ②本人と同じ世帯の70歳から74歳までの人の収入の合計額が520万円未満

○保険料について

保険料は均等割額と、前年中の所得金額などを元に算出した所得割額との合計額です。平成26年度、27年度の保険料率は左表のとおり改定されています。

7月中旬に「平成26年度後期高齢者医療保険料額決定通知書」を送付しますので、確認してください。

また、災害や失業などにより、保険料の納付が困難になった場合は、保険料が減免できる場合がありますので、相談してください。

■平成26年度、平成27年度の保険料率

	平成24・25年度	平成26・27年度	増減
均等割額	5万5045円	5万6584円	1539円増
所得割率	10.88%	11.47%	0.59%増
賦課限度額	55万円	57万円	2万円増

※後期高齢者医療制度の保険料率は2年ごとに改定されます。

○納付方法の変更

後期高齢者医療保険料の納付方法が特別徴収(年金からの差し引き)の場合、申請することで口座振替に変更できます。

変更を希望する人は、7月31日(木)までに申請すると、10月支給分の年金からの差し引きを中止し、口座振替による支払いへ変更します。ただし、これまでに保険料の滞納がある場合は、口座振替に変更できないことがあります。

※後期高齢者医療保険料は、所得税と住民税の申告の際に社会保険料控除の対象となります。特別徴収から口座振替に変更した場合、社会保険料控除は、口座振替で支払った人に適用されますので、世帯全体の所得税と住民税の負担額が変わることがあります。

◁8月1日から使用できる新しい被保険者証(水色)

後期高齢者医療 限度額適用・標準負担額減額認定証

現在使用中の同認定証の有効期限は、7月31日までです。同認定証を持っている人で、平成26年度の市町村民税が非課税世帯の人には、8月1日からの新たな同認定証を7月下旬に送付します。

この認定証は、医療費の自己負担限度額や入院時の食費・居住費の負担が軽減できます。持っていない人で、交付を希望する人は申請してください。

申請に必要なもの 印鑑、被保険者証

※収入額などを証明するもの(非課税証明書など)や入院期間が確認できるものが必要になる場合があります。

問い合わせ先 国保年金課医療担当

☎(584)1111

☎(584)1141

7月は同和問題啓発強調月間です

人権政策課 人権男女共同参画担当 ☎(584)1201 ☎(584)1181

同 和問題とは、特定の地域の出身であることやそこに住んでいることを理由に差別されるといふ由々しい人権問題です。日本の歴史の中で、人為的に作られてきた身分制度により、一部の人々が住居や職業、結婚などを制限される差別を受けてきました。

この問題の解決は、国と地方公共団体の責務であると同時に、私たちみんなの課題です。ところが、いまだに「自分には関係ない」「そっとしておけばいいのに」という考えを持っている人がいて、なかなか私たち一人一人の課題になっていません。

県は、毎年7月を「同和問題啓発強調月間」と定めています。さまざまな啓発事業を実施し、県民全員で差別をなくす取り組みを行っています。みんなの人権が守られる明るい社会を作るために、この機会に今一度しっかりと考えましょう。

○人権・パネル展

「全九州水平社創立90年」をテーマに、人権パネル展を行います。

日時・場所

▽7月2日(水)～17日(木)

午前9時～午後6時

ふれあい文化センター新館ふれあいプラザ
(大谷6-24)

▽7月22日(火)～31日(木)

午前8時30分～午後5時

市役所1階市民ホール
※休館日、閉庁日を除きます。

○街頭啓発

7月1日(火)、午後5時30分～6時30分に、西鉄春日原駅・ザ・モール春日店・マルキョウ春日店・ミスターマックス春日店・ルミエール春日店で

リーフレットと啓発物品の配布を行います。
※配布が終わり次第終了します。

○県主催講演会

講演会や映画上映を行います。入場は無料です。

日時 7月19日(土)

午後1時30分～4時

テーマ 同和問題～知る・学ぶ・活かす

▽第1部 博多にわか

演題 人権にわか

講師 深川弘輝さん(素人にわか劇団「深川一

座」団員)

▽第2部 映画上映

内容 菜の花

▽第3部 講演

演題 子どもたちに学んだ人権

講師 林由紀子さん(毎日新聞大阪社会部

記者)

場所 クローバープラザ大ホール(原町3-1-17)

1-17)

問い合わせ先 (財)福岡県人権啓発情報センター

ター

☎(584)1271

☎(584)1273



△人権イメージキャラクター
じんけん
人KENまもるくん

社会を明るくする運動を積極的に進めましょう

人権政策課 人権男女共同参画担当 ☎(584)1201 ㊟(584)1181

■保護司名簿 ※敬称略 平成26年5月1日現在

氏名	地区	電話
いのうえ ふきこ 井上芙貴子	岡本	☎(581)6553
しろすいしげのり 白水繁則	春日	☎(591)5666
ささぶらよしゆき 笹渕善之	白水ヶ丘	☎(592)8133
かつの ゆきまさ 勝野幸正	上白水	☎(591)7987
たけすえまさとし 武末政利	桜ヶ丘	☎(582)3802
ふじい たかし 藤井 卓	天神山	☎(571)5673
かたの あきこ 片野明子	松ヶ丘	☎(596)6326
おおつ あつし 大津 敦	紅葉ヶ丘東	☎(501)2862
たか しゅいち 高 壽一	千歳町	☎(581)5997
ないとう とおる 内藤 徹	松ヶ丘	☎(595)0514
いわもとのぶただ 岩元忍忠	白水ヶ丘	☎(575)1370
かなどうまさふみ 金堂雅文	上白水	☎(582)5650
しばたしゆんたろう 柴田俊太郎	下白水北	☎(591)0561
よねだかつまさ 米田勝正	塚原台	☎(595)0280
はら ゆきお 原 幸雄	日の出町	☎(591)6354
こが としみつ 古賀俊光	松ヶ丘	☎(596)5870
かなどう みのる 金堂 実	大和町	☎(582)6833
しらやまよしあき 白山義章	下白水南	☎(593)1111
たけなか ちから 竹中 力	ちくし台	☎(501)2832
まつもとたかあき 松本孝明	下白水北	☎(575)1413
ながのよしお 長野義雄	須玖北	☎(581)5289
だん ひろあき 段 裕明	日の出町	☎(573)1925
もり ふみお 森 二三夫	宝町	☎(581)3630

※市ウェブサイトにも掲載しています。

犯罪を犯したり、非行に走った人は、反省と償いを終えて社会復帰します。

これらの人たちが立ち直るためには、本人の努力はもちろん、周囲の人や社会の支えが必要です。住む場所があれば、希望を持つことができます。仕事があれば、自分に自信を持つことができます。社会が偏見なく受け入れることで、繰り返される犯罪や非行を減らすことができます。

犯罪や非行のない安心して暮らせる社会を築いていくためには、つまづいてもやり直せることが大切です。そのためにも、犯罪の取り締まりや処罰をするだけでなく、罪を犯してしまった人たちが再び罪を犯さないよう、更生を支援しましょう。

○7月は社会を明るくする運動強調月間です

「社会を明るくする運動」は、犯罪や非行のない地域をつくるために、地域の全ての人が考え、参加するきっかけを作ることを目指しています。

あなたも第64回「社会を明るくする運動」推進大会に参加しませんか。

日時 7月12日(土)
午後1時～3時

場所 ふれあい文化センター旧館サンホール
(大谷6-24)

内容 小学生アトラクション、中学生作文発表、薬物乱用防止啓発ビデオ上映、リサイクル自転車抽選会

○私たちのまちなかの保護司

保護司は法務大臣から委嘱され、犯罪を犯したり非行に走ったりした人が、社会で更生することができるよう手助けをしています。

また、地域での「社会を明るくする運動」、特に青少年の非行防止と健全育成のための活動を行っています。

更生に関しては、遠慮なく近くの保護司に相談してください。

平成27年成人式の実行委員を募集

春日市成人式の企画・準備・運営に携わる実行委員を募集します。一生に一度の成人式です。自由なアイデアで、思い出に残る式を演出してみませんか。

対象 新成人または20歳前後の人(高校生可)

活動内容 記念冊子の作成、アトラクションの企画、式典の準備・運営他

申込方法 電話、ファックス、Eメールのいずれかで、住所、氏名、年齢、電話番号、メールアドレスを伝える

※申込期限はありません。随時募集しています。

申込先 社会教育課社会教育担当

☎(575)4121

㊟(593)7380

✉syakai@city.ka

suga.fukuoka.jp

㊟http://www.city.kasuga.fukuoka.jp/tetuzuki/manabu/07seijinshiki.html

△実行委員アトラクション



●平成27年成人式(予定)

日時 平成27年1月12日(月) 午前10時～正午

場所 ふれあい文化センター(大谷6-24)

環境保全活動事業補助金制度

環境課 環境計画担当 ☎(584)1111 ☎(584)1147

良 好な環境の保全や創造を目的とした事業を行う

▽ 弥生の里の面影を残す環境資源の保全

▽ 団体を支援するため、事業経費の一部を補助します。

▽ 省エネルギーの推進
▽ 自然エネルギーの推進
▽ ごみの発生回避

対象団体 以下の要件を全て満たす団体

▽ 資源の循環的利用の実践
▽ ごみの不適正処分、不法投棄の防止

▽ 良好な環境の保全や創造のための活動を行っている

▽ 隣人を思いやる生活活動の実践

▽ 市内を中心に活動を行っている

▽ 環境教育・学習推進体制の整備と参加

▽ 規約などがあり、事業の執行や経理を的確に行うことができる

▽ 環境に関する知恵の伝達

▽ 5人以上で団体を組織し、代表者がいる

▽ コミュニティ活動への支援、活動のネットワーク作り

▽ 補助金の交付を受けようとする事業の自主的財源がある

▽ 申請方法 7月31日(木)までに申請書を環境課(市役所3階)に提出する

▽ 政治活動や宗教活動、営利活動を目的としない

▽ 申請期間 交付決定を受けた日より平成26年度末日

▽ 暴力団や、暴力団または暴力団員との親密な関係団体でない

▽ 補助上限額 30万円

対象活動 市環境基本条例に沿った、次のいずれかを目的とする活動

※対象となる経費などには条件がありますので、詳しくは問い合わせてください。

▽ 爽やかな空気の確保

申請書は、環境課窓口(市役所3階)または市ウェブサイトにトからも入手できます。

▽ 静けさの確保

申込先 環境課環境計画担当

▽ きれいな水の確保

▽ まちの緑の創出

▽ 水辺環境の整備、活用

▽ 申請書は、環境課窓口(市役所3階)または市ウェブサイトにトからも入手できます。

▽ まちの緑の創出

▽ 申請書は、環境課窓口(市役所3階)または市ウェブサイトにトからも入手できます。

第38回 春日ねんどあんどん祭り

○市民芸能ステージ出演者募集

対象 市内に居住もしくは勤務し、出演演目について市内で活動している人

※出演料はありません。また、出演者会議に必ず出席してください。

日時 10月19日(日)
午後3時30分～8時(予定)

場所 県営春日公園(原町3-1-4)

申込方法 8月20日(水)午後4時までに、所定の申込書を提出する

※申込書は春日市商工会、地域づくり課(市役所4階)、ふれあい文化センター(大谷6-24)、いきいきプラザ(昇町1-120)の各窓口にあります。また、ウェブサイトからも入手することができます。

○市民売店出店者募集

対象 次の全てに該当すること

▷ 春日市に居住または勤務・活動している団体

▷ 団体の代表者が満20歳以上(未成年者のみの出店不可)

▷ 露店業を職業としていない

▷ 祭り期間2日とも出店できる

▷ 出店者会議に代表者が必ず出席できる

日時 10月18日(土)・19日(日)
午前10時～午後8時

場所 県営春日公園(原町3-1-4)

出店料 1万5000円(2日分)

定員 30店舗(申込先着順)

※詳しくは市民祭り振興会(伯玄町2-24春日市商工会館2F)に問い合わせるか、ウェブサイトを見てください。

☎(581)1407

☎(575)0702

🌐 <http://www.andonmatsuri.com/>



△昨年度のあんどん祭りでのステージ

はり・きゅう費の助成を行います

国保年金課 国保担当 ☎(584)1111 ☎(584)1141

市の国民健康保険に加入している人は、申請をすると春日市国民健康保険はり・きゅう受療証の交付を受けることができます。

市が指定したはりきゅう施術所で受けた施術について助成します。また、後期高齢者にも同様の制度がありますので、必要な場合は申請してください。

※助成対象外の施術を受ける場合は、別料金となります。施術内容や料金を施術所に確認して受療してください。

施術料金(助成対象の施術分)
▽1術 610円(はりまたはきゅう)
▽2術 760円(はりときゅう)

※助成は一つの疾病に限り1日1回、ひと月に10回を限度とします。

有効期限 毎年6月末日(75歳になる人は75歳の誕生日の前日まで)

※後期高齢者の場合は、毎年3月末日までです。

申請に必要なもの 春日市国民健康保険被保険者証(後期高齢者は、後期高齢者医療被保険者証)、印鑑

※受療の際は、受療証と被保険者証を必ず持参してください。詳しくは問い合わせてください。

は問い合わせてください。

(仮称)総合スポーツセンター体育館 新築工事の進行状況

昨年11月に着工し、5月末現在で土工事まで終了し、全工程の約13%が完了しました。現在、地下1階と1階部分の鉄筋と型枠を組み、コンクリートを打設する本体工事を行っています。

今後も、ご理解とご協力をお願いします。

問い合わせ先 行政管理課新市民スポーツセンター
建設準備担当

☎(584)1111

☎(584)1145

✉kikaku@city.ka
suga.fukuoka.jp



重度障害者医療受給資格の更新

国保年金課 医療担当 ☎(584)1111 ☎(584)1141

重度障害者医療の受給資格の更新を行います。現在の受給者には、6月末に案内を郵送しています。届かない場合は、早めに連絡してください。

申請をしなかった場合は、9月30日(火)で受給資格がなくなりますので注意してください。

申請期間 7月3日(木)～31日(木)

※新たに重度障害者医療の申請をする場合は、随時相談を受け付けています。

特別支援教育など小学校入学のための就学相談会

学校教育課 学校教育担当 ☎(584)1111 ☎(584)1153

市教育委員会は、来年4月に小学校に入学する子どもの身体面や知的面、情緒面で就学に不安のある保護者を対象に、相談会を行います。

相談は無料です。詳しくは、問い合わせてください。

日時 7月15日(火)～8月7日(木)

午前9時～午後5時

※相談時間は1時間程度です

場所 市役所2階201、4階

402会議室

申込方法 電話で申し込む

申込先 学校教育課

予約電話番号

☎(584)1129

通知「春日市市民健康診査のご案内」について

6月に郵送した「平成26年度春日市市民健康診査のご案内」に、集団健診の受付時間を記載していませんでした。お詫びしてお知らせします。

集団健診受付時間 午前8時～11時(託児を予約している人は午前9時～10時)

問い合わせ先 健康課健康増進担当

☎(501)1134

☎(501)0051

情報 *i* ひろば

春日市役所 ☎(584)1111
www.city.kasuga.fukuoka.jp

イベント

第28回筑紫地区 8・6平和のつどい

筑紫子ども会議が、戦争体験者からの聞き取りや現地調査を基に作った平和劇「メッセージ語り継ぐ佐世保空襲」の上演や、佐世保空襲の報告を行います。
入場は無料です。

日時 8月6日(水)

午後6時30分～8時30分
(受付/午後6時～)

場所

太宰府市中央公民館大ホール(太宰府市観世音寺1-3-1)

問い合わせ先

筑紫教育会館
上野

☎(581)1037
☎(581)16003



図書館探検隊 参加者を募集します

小学生を対象に「図書館探検隊」を行います。普段見ることのできない図書館の舞台裏の見学や、本の貸し出し体験をしてみませんか。

対象 市内の小学3～6年生
日程 7月24日(水)、29日(火)、8月1日(金)、7日(水)、21日(水)

※参加できるのは1日のみです。
時間 午前9時～正午

場所 市民図書館(大谷6-24)

定員 各回6人(申込先着順)

申込方法 同図書館児童カウンターの申込用紙に記入し提出する

申込・問い合わせ先 同図書館

☎(584)4646

☎(584)3900

わくわく歴史体験 石包づくり体験

弥生時代(今から約2000年前)の稲穂を摘み取る道具「石包丁」を作ってみませんか。
参加は無料です。

※小学校3年生以下は、保護者同伴で参加してください。

日時 7月26日(土)

午前9時～正午

場所 奴国の丘歴史資料館(岡本3-57)

定員 30人(申込先着順)

申込方法 6月26日(水)～7月25日

(金)に、電話、ファックス、直接窓口のいずれかで住所、氏名、年齢、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 同資料館

☎(501)1144

☎(573)1077

開催します

夜はなしの会(夏)

図書館で、怖い話を集めた「夜はなしの会(夏)」を行います。暑い夏、怖い話を聞いて涼しくなりませんか。

申し込みは不要で、参加費は無料です。小学生から参加できます。

日時 7月26日(土)

午後7時～(1時間程度)

場所 ふれあい文化センター旧館

1階集会室B(大谷6-24)

問い合わせ先 市民図書館

☎(584)4646

☎(584)3900

スポーツ

平成26年度 小学生バレーボール教室

初心者も大歓迎します。優しく指導しますので、一緒にバレーボールを楽しみましょう。

対象 市内在住の小学生

日時 7月19日～9月6日(毎週土曜日)

午後5時30分～7時30分

場所 春日野中学校体育館
受講料 1000円(スポーツ保険別)

申込方法 7月17日(木)までに

ファックスで住所、氏名、学校名、学年、性別、連絡先を伝える

申込・問い合わせ先 バレーボール協会 林

☎090(2087)1275

☎(582)2159

健康

高齢者よい歯の表彰 80歳以上無料歯科健診

筑紫歯科医師会は、80歳まで20本以上自分の歯を残すための歯科保健普及啓発事業「8020運動」の一環で、80歳以上の人を対象に、歯科健診を無料で行います。

歯科健診の結果、20本以上歯が残っている人には、記念品を進呈します。

また、口の健康状態が優良な上位2人(筑紫地区)を「高齢者よい歯の表彰」の候補者として、福岡県歯科医師会へ推薦します。

健診は無料です。ぜひ受診してください。

対象 春日市、大野城市、筑紫野市、太宰府市、那珂川町のいずれかに居住し、平成26年4月1日現在、80歳以上の

人

期間 7月7日(月)～22日(火)(各歯科医院の診療時間内)

場所 同歯科医師会会員の歯科医院

問い合わせ先 同歯科医師会 春日原北町1-3-6

☎(572)8211

☎(572)6242

環境

参加者募集 夏休み水辺教室

身近な川で水生生物を採取し、自然の様子を調べながら楽しく自然と触れ合います。
参加は無料です。

対象 小学生とその保護者

日時 7月26日(土)(少雨決行)

午前9時～午後1時

場所 牛頸川、春日野小学校体育館(春日公園4-1-1)

定員 30人(申込先着順)

申込方法 7月1日(火)～10日(水)に、電話、ファックス、Eメールのいずれかで参加者の住所、氏名、年齢、電話番号を伝える

※詳細については、後日知らせます。

申込・問い合わせ先 環境課環境計画担当

☎(584)1111

☎(584)1147

☎kankyoo@city.kasuga.fukuoka.jp

ka.jp

**始めよう！うちエコ生活
参加者募集**

身近な木の実、樹木枝などを
使った工作を行い、自然保護の大
切さや、さまざまな生物のつな
がりについて考えます。

対象 小学生とその保護者

日時 7月30日(木)
午前10時～正午

場所 市役所404・405会議
室(原町3-1-5)

定員 30人(申込先着順)

参加費 無料(材料費1人50円)

申込方法 7月3日(木)～14日(月)
電話、ファックス、Eメール

のいずれかで希望者全員の
住所、氏名、年齢、電話番号
を伝える

※後日、持ってくるものなどの詳
細を知らせます。

申込・問い合わせ先 環境課環境
計画担当

☎(584)1111-1
☎(584)1147

✉kanky@city.kasuga.fuku
oka.jp

**親子での参加も大歓迎
ダンボールコンポスト講習会**

生ごみを分解する基材を使っ
て、栄養たっぷりの堆肥を作る
「ダンボールコンポスト」の講習会
です。

小・中学校の夏休みの自由研究
のための親子での参加も歓迎しま

受講料は無料で、参加者には旬
の野菜や花の苗をプレゼントしま
す。

日時 7月23日(水)
午前10時～11時30分

場所 市役所404・405会議
室

定員 20人(申込先着順)

持ってくるもの 筆記用具、印鑑

(用具購入費補助希望者の
み)

申込方法 7月14日(月)までに、電
話で住所、氏名、電話番号を
伝える

※過去の受講者を対象に、相談会
(予約不要)も行っています。現
在生成中の堆肥を、ビニール袋
に一握り程度入れて持ってきて
ください。

申込・問い合わせ先 ごみ減量推
進課

☎(584)1157
☎(584)1147

**「ありがとう」水
ふれあい交流会**

福岡都市圏に住む子どもたちと
筑後川流域に住む子どもたちが、
日頃恩恵を受けている筑後川につ
いて学び、水の大切さについて理
解を深めることを目的とした交流
会です。

参加は無料です。ぜひ参加して
ください。

対象 福岡都市圏在住の小学5・

6年生
8月7日(木)
午前9時15分～午後5時30
分

場所 △見学予定 海水淡化施設、マ
リンワールド海の中道
▽交流会 福岡タワー

※福岡市役所に集合、解散します。

定員 40人

申込方法 7月7日(月)必着まで
にハガキ、ファックス、E
メールのいずれかで、応募
者全員分の郵便番号、住所、
氏名(ふりがな)、電話番号、
保護者の緊急連絡先、学校
名、学年を記入して申し込
む

申込・問い合わせ先 福岡都市圏
広域行政事業組合事務局)

〒810-8620 福岡市中央
区天神1-1-1 福岡市役
所(内)

☎(733)5004
☎(733)5005

✉fvgv9840@mb.infoweb.ne.
jp

福祉

**春日市献血推進協議会
400ml全血献血にご協力を**

治療に必要な血液は全て献血で
賄われていますが、その血液は長
期保存ができません。献血へのご

**春日まちづくり支援センター
ぶどうの庭**

春日市須玖北5-1-5
☎(586)3388 ☎(586)3366
http://budounonwa.com

ぶどうの庭は、子どものための
市民活動も支援しています。
親子で参加できる講座など、参
加してみませんか。

7月の主なイベント

- ママのための笑顔塾～魔法の表
情筋トレーニング(7月8日
火、1000円)
- 親子で物作り～水テッポウを
作ってみよう(7月13日(日)、
300円)
- ※小学3年生以下は保護者同伴で
参加してください。

○生ごみリサイクル元気野菜&元
気人間作り
野菜の収穫、元気野菜を使っ
てベジブロススープ作り、元気
人間作りの話を行います。(7月
27日(日)、家族500円)

○みんなの居場所
水遊び、夏休み手作り講座オ
リジナル小物入れ作りを行
います。(7月28日(月)、▽親子
500円▽小学生のみ 200
円)

※時間など詳細は問い合わせてく
ださい。

▽7月10日(木)
午後1時30分～4時

春日南小学校体育館(春日8-1
100)

持ってくる物 献血カード(手帳)

※持っていない人は、本人確認が
できるもの(運転免許証など)が
必要です。

問い合わせ先 同協議会(市福祉
計画課内)

☎(584)1111-1
☎(584)1142



消費生活通信

遠隔操作によるプロバイダ勧誘トラブルに注意!

プロバイダを乗り換えれば安くなると電話で勧誘され、契約した。業者から、乗り換え作業は遠隔操作で行うと言われ、指示されるままに、ウェブサイトを見て何かの数字を教えたことは覚えている。しかしそれ以外、自分は何もしていない。数日後、見知らぬプロバイダ事業者から届いた圧着はがきを確認したところ、以前より高い月額料金になっており、頼んでいない映像配信サービスやリモートサービスなども契約したことになる。解約したい。

ひとこと助言

電話でのやり取りのみでも契約が成立することがあります。しかし、事業者から送られる書面を送り返して初めて契約が成立すると思っている消費者も少なくなく、「電話でのやり取りだけだったのに、事業者に契約が成立していると言われ、解約料を請求された」などという相談が複数寄せられています。プロバイダなどの契約は、特定商取引法の適用がなく、法律上のクーリング・オフ制度はありません。事業者に対しあいまいな返事をせず、必要がなければ、きっぱり断りましょう。

トラブルになった場合は、消費生活センターに相談してください。



困ったときは消費生活センターへ
☎(584)1155(直通)

【相談日】 毎週月～金曜日
【時間】 午前10時～午後0時15分
午後1時～4時
【場所】 市消費生活センター
(光町1-73)



介護支援専門員 実務研修受講試験

介護支援専門員になるための試験です。合格すると、実務研修受講後に資格が与えられます。

試験日 10月26日(日)

試験会場

▽福岡大学(福岡市城南区七隈8-19-1)

▽九州国際大学(北九州市八幡東区平野1-6-1)

申込方法 7月1日(火)から31日(水)まで(消印有効)までに所定の申込書を提出する

※申込書は7月31日(水)まで、市高齢課(市役所1階)、県保健福祉環境事務所などで配布しています。

す。

※申込書は福岡県介護支援専門員協会ウェブサイトからも入手できます。また、郵送でも配布可能ですので、郵送を希望する人は問い合わせてください。

申込・問い合わせ先 福岡県介護支援専門員協会(福岡市博多区博多駅前2-9-30)

☎(431)4585
☎(431)4577

ひとり親家庭のための 弁護士による無料法律相談

県母子家庭等就業・自立支援センターは、ひとり親家庭の福祉を守り自立を支援する観点から、子どもの養育費などの生活上の問題に関して、弁護士による無料法律相談を行っています。

日時

▽7月2日(水)、8月6日(水)
午後1時～3時

▽7月9日(水)、8月27日(水)

午後6時30分～8時30分

※相談時間は1人当たり約30分です。

場所 同センター(原町3-1-7)クローバープラザ東棟6階

定員 1日4人(申込先着順)

申込方法 相談日前日までに予約する

※詳しくは、同センターウェブサイト(<http://fukuoka-npo.net/boren.jp/legal>)を見てください。

申込・問い合わせ先 同センター

☎(584)3922
☎(584)3923

介護を考える介護者のついで参加者募集

「ひだまりの会」(春日市介護を考える家族の会)と市社会福祉協議会は、在宅介護者を対象に「介護を考える介護者のついで」を開催します。

参加は無料です。家族で介護を乗り越えた介護者の話を聞きに来ませんか。

日時 7月17日(水)
午後1時～3時

場所 市社会福祉センター大会議室(昇町3-1-01)

内容・講師
▽家族の愛で高次脳機能障害をのりこえて:
安邊千鶴子さん
▽子供と一緒にした父の介護
小崎英子さん

申込方法 7月15日(火)までに、電話かファックスで住所、氏名、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 同協議会地域福祉課

☎(581)7225
☎(581)7258

ひとり親家庭のための 就業支援事業

県母子家庭等就業・自立支援

センターは、ひとり親家庭の母、父および寡婦を対象に、ハローワークと連携して就業を支援する事業を行っています。

支援を希望する人は、面談を行いますので、問い合わせるか、直接同センターまで来てください。

日時

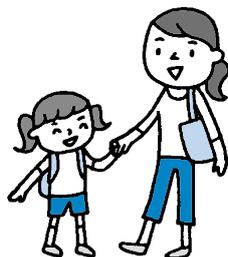
▽平日(年末年始、祝日を除く)
午前9時～午後5時

▽日曜日
午前9時～午後4時

場所 同センター(原町3-1-7)クローバープラザ6階

申込・問い合わせ先 同センター

☎(584)3931
☎(584)3923



講演講座

親が変われば、子どもが変わる 夜の家庭教育学級公開講座

家庭は全ての教育の出発点です。子育ての責任や義務、親としての役割、子どもとの関わり方について理解を深めませんか。申し込みは不要で、参加は無料です。

休日の夜間に行いますので、日中働いている人も、ぜひ参加してください。

※手話通訳や要約筆記が必要な人は、7月4日(金)までにファックズで申し込んでください。

日時 7月12日(土)

午後7時～8時30分

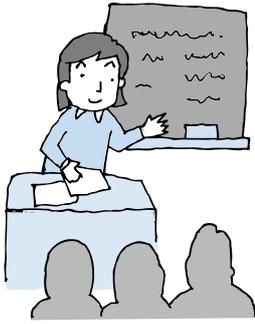
場所 ふれあい文化センター新館

2階中研修室(大谷6-24)
今村隆信さん(東明館小学校校長)

講師

託児 1人300円

※託児が必要な人は、7月7日(月)までに電話で申し込んでください。



申込・問い合わせ先 社会教育課

☎(575)4121

☎(593)7380

親子食育落語講演会 参加者募集

小学生とその保護者を対象に、親子食育落語講演会を開催します。落語を通して、親子で食事について考えませんか。

参加は無料で、事前申し込みが必要です。親子で日本の伝統文化に触れてみませんか。

日時 7月29日(火)

午後1時30分～3時

会場 ふれあい文化センター新館

ミニホール(大谷6-24)

内容 「日本の伝統芸能から学ぶ、楽しい食育」～女の子も男の子も、食べ物について考えよう～

落語家)

福々亭金太郎さん(社会人)

講師

定員 20組(60人)程度

託児 生後5カ月以上の未就学児

(無料、先着10人、要申込)

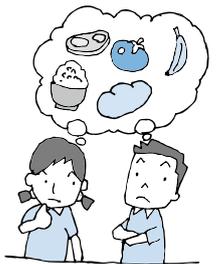
※託児を利用する人は、7月15日(火)までに申し込んでください。

申込方法 7月18日(金)までに電話、ファックス、Eメールのいずれかで住所、氏名、電話番号、子どもの学年、託児(無料)の有無を伝える

申込・問い合わせ先 人権政策課

人権男女共同参画担当

☎(584)1201



☎(584)1181

✉lyonasan@city.kasuga.tuku

okajip

市食生活改善推進員と作る 親子料理教室参加者募集

小学生とその保護者を対象の親子料理教室です。

親子で食材に触れ、一緒に料理を作ることで、食生活を見直しませんか。

日時 7月30日(水)、8月1日(金)

午前10時～午後1時

※両日とも同じ内容です。都合の良い日に参加してください。

場所 いきいきプラザ(昇町1-120)

参加費 大人1人につき300円、子ども1人につき200円

定員 各15組(申込先着順)

※きょうだい児の参加については相談してください(託児はありません)。

持ってくる物 エプロン、三角巾、手拭き用のタオル

申込方法 7月1日(火)～11日(金)に電話かファックスで、住所、氏名、子どもの学年、電話番号を伝える

☎(584)1134

☎(501)0051

申込・問い合わせ先 健康課保健指導担当

☎(501)1134

☎(501)0051

商業簿記(3級)講座の お知らせ

初めて簿記を学ぶ人を対象とした、仕訳、記帳から決算までの実務を学ぶ講座です。日商簿記3級検定試験対策も行います。

期間 8月8日(金)～11月7日(金)

(毎週月・金曜日(一部水曜日)の計28回)

時間 午前9時30分～正午(計70時間)

場所 大野城まどかぴあ(大野城あけのまち市曙町2-3-1)

定員 30人(申込先着順)

受講料 1万7000円(テキスト、資料代を含む)

申込方法 7月1日(火)から25日(金)までに、電話かファックスで住所、氏名、電話番号を伝える

※受講料納入後のキャンセルについては、返金できません。

申込・問い合わせ先 筑紫地区商工会職業訓練会(大野城市商工会館内)

☎(581)3412

☎(581)3703



知っていますか?



雑誌を分別する方法

菓子箱やハガキ、封筒、カレンダー、書類などの雑誌は、燃えるごみとして出さずに、分別してリサイクルに出しましょう。▽小さな紙は、紙袋やポリ袋に入れてまとめて出す



▽窓あき封筒のセロハンや、ティッシュ箱のビニール部分などは取り除いてからリサイクルに出す



ごみ減量推進課ごみ減量担当

☎(584)1111

☎(584)1147

**精華女子短期大学
正課外講座**

精華女子短期大学と市教育委員会は、市民の生活文化の向上を目的として、互いに連携、協力をする協定を結び、開かれた学びの場として、より実践的でわかりやすい内容の講座を開講しています。各講座の内容など詳しくは、問い合わせてください。

○フッキングゼミナー

日時 9月27日(土)
午前11時～午後3時30分

費用 1620円(材料費含む)

申込期限 9月19日(金)

定員 20人

○親子食育講座

日時 8月6日(水)

午前10時～午後2時

費用 540円(材料費含む)

定員 20人(小学生の親子)

申込期限 7月30日(水)

会場 精華女子短期大学(福岡市博多区南八幡町2-12-1)

申込方法 電話、ファックス、Eメールのいずれかで申し込む

申込・問い合わせ先 同短期大学

☎ (091)63331

☎ (091)35091

☎ (091)35091

✉ fukunaga@seika.ac.jp

赤十字救急法

救急員養成講習

けがや病気や災害から自分自身

を守ることや、けが人や急病人の正しい救助方法、医師または救急隊員などに引き継ぐまでの救命手当での知識と技術などを学ぶための講習です。

詳しくは問い合わせてください。

内容・日程

第1回

▽基礎講習

日時 7月28日(月)

午前9時～午後2時

参加費 1500円(教材費、保険料などの実費)

▽救急員養成講習

日時 7月28日(月)～30日(水)

午前9時～午後5時(1日目は基礎講習後開始)

参加費 1700円(教材費、保険料などの実費)

申込期限 7月11日(金)

第2回

▽基礎講習

日時 8月6日(水)

午前9時～午後2時

参加費 1500円(教材費、保険料などの実費)

▽救急員養成講習

日時 8月6日(水)～8日(金)

午前9時～午後5時(1日目は基礎講習後開始)

参加費 1700円(教材費、保険料などの実費)

申込期限 7月18日(金)

※赤十字基礎講習認定証を持っている人は、基礎講習の受講が免除されます。なお、初めて受講する人は、基礎講習、救急員養成講習のどちらか申し込みが必要です。

除されます。なお、初めて受講する人は、基礎講習、救急員養成講習のどちらか申し込みが必要です。

場所 日本赤十字社福岡県支部(福岡市南区大楠3-1-1)

定員 各30人(申込多数の場合抽選)

申込方法 ウェブサイト、ファックス、往復ハガキのいずれ

かで講習名、会場、日程、氏名(フリガナ)、生年月日、性別、郵便番号、住所、職業、電話番号を記入し送る(往復ハガキの場合は復信表面に住所、氏名を、ファックスの場合は返信先ファックス番号を明記)

申込・問い合わせ先 同支部事業一課講習担当(〒815-18503 福岡市南区大楠3-1-1)

☎ (523)1172

☎ (521)2552

☎ (521)2552

☎ (521)2552

☎ (521)2552

☎ (521)2552

☎ (521)2552

☎ (521)2552

☎ (521)2552

☎ (521)2552

☎ (521)2552

☎ (521)2552

☎ (521)2552

☎ (521)2552

☎ (521)2552

借金の返済ができない、ヤミ金融業者の被害に遭っているなど、借金のこと悩んでいる多重債

相談

多重債務に関する相談会

借金の返済ができない、ヤミ金融業者の被害に遭っているなど、借金のこと悩んでいる多重債

務者の生活再生のため、グリーンコープ生活協同組合ふくおかと県は共働いで出張相談会を行います。債務整理などによる問題解決の助言を行うほか、家計管理の助言・指導や生活再生中のやむを得ない臨時的出費に対する貸し付けも行い、生活再生を支援します。

日時 奇数月の第3火曜日

午前10時～午後5時(1人1時間30分以内)

場所 男女共同参画・消費生活センターじよなさん相談室(光町1-73)

定員 各回3人(申込先着順)

申込方法 事前に電話で予約する

申込・問い合わせ先 グリーンコープ生活協同組合ふくおか生活相談室

☎ (482)7788

☎ (482)7774

☎ (482)7774

☎ (482)7774

☎ (482)7774

☎ (482)7774

☎ (482)7774

☎ (482)7774

☎ (482)7774

☎ (482)7774

☎ (482)7774

☎ (482)7774

☎ (482)7774

☎ (482)7774

申込手数料は不要です。詳しくは募集案内書を見てください。募集案内書は申込期間中のみ管財課(市役所5階)またはいきいきプラザ(昇町1-120)に設置します。

募集

**県営住宅
入居者募集(ポイント方式)**

県営住宅の入居者を募集します。

申込期間 7月14日(月)～23日(水)

※詳しくは募集案内書を見てください。募集案内書は申込期間中のみ管財課(市役所5階)またはいきいきプラザ(昇町1-120)に設置します。

申込・問い合わせ先 福岡県住宅供給公社県営住宅管理部管理課

**夏休み子ども緑の教室
参加者募集**

小学生とその保護者を対象に、夏休みの自主学習としてネイチャークラブ体験を行います。参加は無料です。ぜひ参加してください。

日時 8月2日(出)

午後1時30分～4時

場所 クローバープラザ(原町3-1-17)

定員 30人(申込先着順)

申込方法 8月1日(金)までに電話で申し込む

申込・問い合わせ先 福岡県緑化センター(月曜休館)

☎ 0943(72)1193

☎ 0943(72)1558

☎ 0943(72)1558

☎ 0943(72)1558

☎ 0943(72)1558

☎ 0943(72)1558

☎ 0943(72)1558

☎ 0943(72)1558

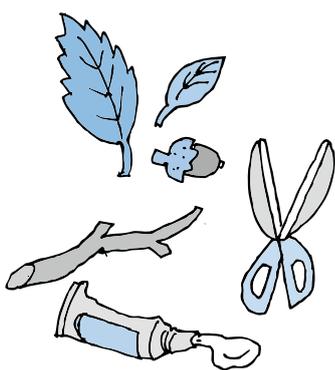
☎ 0943(72)1558

☎ 0943(72)1558

☎ 0943(72)1558

☎ 0943(72)1558

☎ 0943(72)1558



星の館 ボランティア募集

星の館で行う星空観望会などに携わるボランティアを随時募集しています。勉強会と星見会を開催しますので、星、宇宙、天体観測に興味のある人はぜひ参加してください。

対象 高校生以上(18歳未満は保護者の同意が必要)

日時 7月31日(木)

▽勉強会 午後7時～8時

▽星見会 午後8時～9時

※雨天の場合は研修室内で勉強会を行います。

場所 同施設(下白水209-177)

申込方法 電話、ファックス、Eメールのいずれかで氏名、年齢、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 同施設

☎(0580)90909

☎(0580)90909

✉starpalace@skyblue.ocn.ne.jp

生涯現役生活設計セミナー 参加者募集

55歳以上で働く意欲がある人が対象のセミナーです。

退職後も退職後も、豊かで充実した生活を送ることができるよう、ライフスタイルの幅を広げませんか。

参加は無料です。

日時

▽7月18日(金)、8月30日(土)
午前10時～午後1時

▽7月28日(月)、8月18日(月)
午後1時～5時

場所 天神ビル11階5号会議室
(福岡市中央区天神2-12-1)

定員 30人(申込先着順)

申込方法 電話かファックスで氏名、年齢、電話番号、在職か離職かを伝える

申込問い合わせ先 一般社団法人中高年齢者雇用福祉協会

☎(738)0040

☎(712)2469

家族や地域の大切さに関する コンクール

「家族の団ら」や「家族の週間」の1環として、内閣府は子育て家族やそれを支える地域の大切さに関する写真や手紙・メールを募集しています。

募集内容

○写真

▽子育て家族の力(子育て家族の絆、子どもと深める家族の絆)

▽子育てを応援する地域の力(地域で行う子育て支援)

○手紙・メール(小学生の部、中高生の部、一般の部)

▽子育てを家族みんなで支えあ

うことの大切さ、感謝などの思いを伝える内容のもの
▽社会が子育てを応援していくことの大切さを訴える内容のもの

募集期間 7月1日(火)～9月8日(月)

表彰 募集テーマ、区分ごとに最優秀賞1点、優秀賞5点以内(いずれも、内閣府特命担当大臣(少子化対策)表彰と副賞)

※応募方法など、詳しくは内閣府「家族の団ら」家族の週間」ウェブサイトに
<http://www.w8.cao.go.jp/shoushi/shoushika/family/index.html>に掲載しております。

問い合わせ先 子育て支援課子育て支援担当

☎(584)1010

☎(584)7739

✉kosodate@city.kasuga.fukuoka.jp

試験

消費生活専門相談員 資格認定試験

消費生活専門相談員として消費生活相談に応じるための資格試験です。

第1次試験日 9月27日(土)

※受験会場の詳細は、申込受付後、受験票に記載してお知らせします。

試験科目 国語・社会・数学・理科・外国語(英語)

受付期間 8月28日(木)～9月16日(火)

※出願方法など詳しくは問い合わせください。

問い合わせ先 県教育庁教育振興部義務教育課学事係

☎(643)3909

☎(643)3912

その他

全国消費実態調査を 実施します

統計法に基づいた基幹統計を作成するために、9月から11月までの3カ月間、全国消費実態調査を行います。対象世帯は、全国の全世帯から選定し、主に家計簿を付けてもらいます。

7月以降、調査員が対象世帯を訪問しますので、ご協力をお願いします。

問い合わせ先 地域づくり課商工農政担当

☎(584)1111

☎(584)1153



労働力調査を 実施しています

総務省と福岡県は、毎月労働力調査を実施しています。

この調査は、国の失業率や雇用の実態を明らかにする重要な統計調査です。

統計調査員が訪問しますので、ご協力をお願いします。

調査地区・期間

▽昇町4丁目 7月～11月
▽上白水8丁目・10丁目 8月～12月

問い合わせ先

福岡県企画・地域振興部調査統計課調査第一班労働力調査担当

☎(051)1111
☎(643)3192

バス車内事故防止 キャンペーン月間

バスの車内事故防止に努めましょう。

▽走行中の席の移動は危険です。降りる時は、バスが停留所に着いて扉が開いてから席を立ちましよう。

▽バスは、やむを得ず急ブレーキをかける場合があります。車内で立つ時は、つり皮や握り棒にしっかりとつかまりましょう。

▽高速バスや貸し切りバスでは、シートベルトの着用が義務付けられています。シートベルトは必ず着用しましょう。

問い合わせ先 九州運輸局福岡運輸支局 一般社団法人福岡県バス協会

☎(431)9704
☎(452)3761

住宅用火災警報器を 設置しよう

火災による死者を無くすため、住宅には、火災警報器の設置が義務付けられています。

まだ住宅用火災警報器を設置していない家庭は、至急、設置しましょう。

また、住宅用火災警報器の設置促進のため、消防職員が戸別訪問し、説明を行います。なお、消防職員は、警報器などの販売は行いません。悪質訪問販売には注意してください。不審に思うことがあれば、消防署や市消費生活センターまで問い合わせてください。

※アパートやマンションで自動火災警報器が設置されている場合は、住宅用火災警報器は不要です。

問い合わせ先

▽春日・大野城・那珂川消防本部予防課指導係(春日2-1-1)

☎(584)1195
☎(584)1200

▽市消費生活センター
☎(584)1155



未来に
ホッピン
気!

市民図書館から 鉄道のある風景

市民図書館(大谷6-24)
☎(584)4646 ☎(584)3900
URL <http://www.library.city.kasuga.fukuoka.jp>

毎日の通勤通学から買い物や通院、旅行まで、鉄道は、私たちの暮らしを支えています。人生の転機や旅立ちの記憶と結びついているという人も多いかもかもしれません。旅の楽しみ方も、人それぞれです。人と人をつなぎ、物語を紡ぎだす鉄道や駅は、単なる乗り物や通過点にとどまりません。高架工事の進む「春日原駅」、あなたはどんな駅にしたいですか。

図書館を
もっと身近に
暮らしのなかに



『鉄道で旅する美しい日本 ロール線から豪華列車まで』

交通新聞社 291.0円【棚39】
地元の人から愛され待望の全線再開をした三陸鉄道、のんびり途中下車を楽しむローカル線の旅、一度は乗ってみたい憧れの列車など、各地の鉄道と街の魅力を紹介します。風景、温泉、ごちそう、スイーツ、旅写真のワンポイントアドバイスなど、情報も多彩です。車中で耳にする土地の言葉も、鉄道の旅の楽しみです。



『西鉄沿線 謎解き散歩』

KADOKAWA B291.9二【棚40】
「西鉄」として親しまれている西日本鉄道の電車・バスの沿線地域を中心に、古くから伝わる史実や、地誌、伝承、祭り・習慣などを、写真を添えて紹介します。福岡、筑後、筑豊、北九州、各地の魅力と謎に迫ります。気軽な日帰り旅で、わがまちの再発見ができそうです。「奴国の丘歴史資料館」も掲載されています。



『HOME TOWN EXPRESS「祝!九州」写真集』

書肆侃侃房 748円【棚26】
2011年2月20日、7色の新幹線が鹿児島中央駅を出発しました。鹿児島から博多までの九州縦断ウェブを車窓から撮影した、九州新幹線全線開業記念CMの1コマ1コマを取めた写真集です。思い思いに手を振る、たくさんの笑顔。その土地を愛し、鉄道の開通を喜ぶ人々の思いが、1枚1枚の写真から伝わってきます。

『朝活のススメ～夏休み編』

夏休みの朝、開館前の図書館でラジオ体操と書架整理をしませんか?約1時間の活動で、心も体もリフレッシュ。

対象 中学生以上(20人程度)

日時

▷説明会 7月20日(日)9:00～10:30(本の配列説明、バックヤードツアー)

▷活動 7月22日～8月29日の平日開館日のうち10日程度 9:00～10:00

活動内容

▷ラジオ体操(10分、解説・指導あり)
▷図書館の書架整理と配架(50分、本を棚に戻す作業)

申込方法 7月15日(火)までに電話で申し込む



児童センターは、18歳未満であれば誰でも利用できます(未就学児は保護者同伴)。室内遊具や運動遊具の貸し出しがあり、行事がない時でも、いろいろな遊具で遊べます。また、たまには育児から解放されてリフレッシュしたいという大人を対象とした、託児付きの行事もあります。
須玖児童センターが入っているすすくプラザ内には子育て支援センターも併設されており、さまざまな子育て情報の提供や子どもや保護者からの相談にも応じます(日曜日を除く)。気軽に利用してください。



7月の行事予定表

▶■の行事は、幼児も参加可(保護者同伴)▶表中の金額は参加費など▶㊦は申し込みが必要(7月1日(火)午後5時以降に申し込み。受付/午後6時まで。電話可・小学生以上は原則として本人申し込み)▶申し込みは1人1行事まで▶天候により、中止または変更の場合あり(事前に要問い合わせ)

須玖 児童センター		須玖南 2-120 ☎(573)2431 ㊦(584)7739
5日(土)	おはなし広場(七夕会)	午後2時〜3時
12日(土)	おまたせ!ランボリン	午前11時〜正午
18日(金)	屋上でわくわく(絵あそび・水あそび)(2歳以上)	午前10時30分〜11時20分 先着30組 ※雨天時は絵あそびのみ。持参物は要問い合わせ。
	すぐリンピック	午後2時〜3時
20日(日)	楽しいクッキング(カラフルくるりんパン)	午前10時15分〜正午、10人、100円㊦
	親子であそぼう	午後3時〜3時20分
	トワイライトゾーン	午後5時〜6時、中学生以上
24日(木)	福岡県青少年科学館へ行こう!	集合・帰着:須玖児童センター、午前8時30分〜午後4時15分、12人、弁当・水筒持参㊦

白水 児童センター		天神山 1-213 ☎(593)2777 ㊦(593)2801
2日(水)	こんにちは!!ニコヨチ児童センター(0〜3歳児向け)	午前10時30分〜正午、場所:いきいきプラザすこやかルーム
5日(土)	わんぱく広場(動くふにゃふにゃスライム作り)	午後2時〜3時
6日(日)	トワイライトゾーンSP	午後5時〜7時、中学生以上
8日(火)	おはなしな〜に?	午前11時〜11時30分
12日(土)	作ってわくわく(おばけやしきグッズを作ろう)	午後2時〜3時
16日(水)	ニコニコ水遊び(2歳以上)	午前10時30分〜11時30分(受付/午前10時15分)、先着30組 ※水着着用(オムツ、水遊び用オムツは不可)、雨天中止
19日(土)	小学生水遊び パート1	午後2時〜3時 ※濡れても良い服装で着替え持参、雨天中止
20日(日)	わくわくクッキング(フレッシュ☆ハンバーガー)	午前10時30分〜正午、12人、150円㊦
24日(木)	福岡県青少年科学館へ行こう!	集合・帰着:白水児童センター、午前8時30分〜午後4時、12人、弁当・水筒持参㊦
27日(日)	トワイライトゾーンSP	午後5時〜7時、中学生以上
31日(木)	小学生水遊び パート2	午後2時〜3時 ※濡れても良い服装で着替え持参、雨天中止

光町 児童センター		光町 2-180-4 ☎(501)7014 ㊦(501)7033
2日(水)	こんにちは!!ニコヨチ児童センター(0〜3歳児向け)	午前10時30分〜正午、場所:いきいきプラザすこやかルーム
3日(木)	ワイワイ広場(マットであそぼ)	午後4時〜4時40分
5日(土)	かんたん工作(エコの空気砲)	午前10時〜11時30分、先着20人
	トワイライトゾーンSP	午後5時〜7時、中学生以上
9日(水)	楽しいおはなし会	午前11時〜11時30分
10日(木)	ワイワイ広場(シャボン玉であそぼ)	午後4時〜4時40分
12日(土)	遊びの出前!児童センター	午前10時30分〜11時30分 場所:春日野小ときめきホール
16日(水)	ニコニコ水遊び(2歳以上)	午前10時30分〜11時30分(受付/午前10時15分)、先着30組 ※水着持参(オムツ、水遊び用オムツは不可)、雨天中止
17日(木)	もうすぐ夏休み!ドッジボール大会	午後4時〜4時40分
19日(土)	かんたんクッキング(おしゃれなフレンチトースト)	午前10時〜正午、10人、150円㊦
20日(日)	トワイライトゾーン	午後5時〜6時、中学生以上
25日(金)	福岡県青少年科学館へ行こう!	集合・帰着:光町児童センター、午前8時30分〜午後4時15分、12人、弁当・水筒持参㊦
29日(火)	おばけやしき	各150人 ①午前10時〜11時30分 ②午後1時〜2時30分 ③午後3時〜4時30分 ※受付は終了時刻の10分前まで

毛勝 児童センター		大土居 1-38 ☎(581)5614 ㊦(581)5616
2日(水)	こんにちは!!ニコヨチ児童センター(0〜3歳児向け)	午前10時30分〜正午、場所:いきいきプラザすこやかルーム
5日(土)	けかつ広場(小学生七夕会)	午後2時〜3時
12日(土)	トワイライトゾーンSP	午後5時〜7時、中学生以上
13日(日)	かんたんクッキング(南国フルーツかん)	午前10時30分〜正午、10人、100円㊦
16日(水)	ニコニコ水遊び(2歳以上)	午前10時30分〜11時30分(受付/午前10時15分)、先着30組 ※水着着用(オムツ、水遊び用オムツ不可)、雨天中止
17日(木)	おはなし・だिसき	午前11時〜11時30分
18日(金)	けかつ広場(スライムで遊ぼう)	午後3時〜4時、先着30人
19日(土)	道場やぶり(夏のクイズラリー)	午後2時〜3時
23日(水)	けかつ広場(フィンガーペインティングに挑戦!)	午後2時〜3時 ※汚れてもいい服装で着替え持参
25日(金)	福岡県青少年科学館へ行こう!	集合・帰着:毛勝児童センター、午前8時30分〜午後4時、12人、弁当・水筒持参㊦
26日(土)	作って遊ぼう(マイうちわを作ろう!)	午後2時〜3時、先着10人
27日(日)	トワイライトゾーン	午後5時〜6時、中学生以上
30日(水)	運動遊び(ソフトバレー大会)	午後2時〜3時
31日(木)	けかつ広場(小学生水遊び)	午後2時〜3時 ※雨天中止、濡れてもいい服装で着替え、タオル持参

子育て広場 未就学児と保護者対象。 友達づくり、子育て情報などの交換の場。	ヨチヨチ広場(0〜1歳児向け)	▶須玖:2日(水)、3日(木) ▶光町:1日(火)、11日(金)	▶白水:3日(水)、4日(金)、17日(木)、18日(金) ▶毛勝:1日(火)、8日(火)	午前11時〜11時40分	今月の休館日 7日(月)、14日(月)、15日(火)、21日(月)、22日(火)、28日(月)
	親子サロン(1〜3歳児向け)	▶須玖:16日(水) ▶光町:18日(金)	▶白水:9日(水) ▶毛勝:10日(木)	午前10時30分〜(1時間程度)	
	ニコニコくらぶ(満2歳以上)	▶須玖:10日(木)、11日(金) ▶光町:3日(水)、4日(木)	▶白水:10日(木)、11日(金) ▶毛勝:3日(水)、4日(木)		

主な公共施設の連絡先

- 春日市役所 ☎(584) 1111
- いきいきプラザ(市役所西出張所) ☎(501) 1134
- すくすくプラザ(子育て支援センター) ☎(584) 1010
- ふれあい文化センター ☎(584) 3366
- 市民図書館 ☎(584) 4646
- 男女共同参画・消費生活センター じよなさん ☎(584) 1201
- 奴国の丘歴史資料館 ☎(501) 1144
- 市民スポーツセンター ☎(571) 3234
- 温水プール ☎(915) 3500
- 西スポーツセンター ☎(954) 0112
- 北スポーツセンター ☎(592) 3600
- 春日警察署 ☎(580) 0110
- 下白水交番 ☎(501) 1873
- 春日原交番 ☎(581) 0342
- 春日南交番 ☎(596) 0380
- 春日・大野城・那珂川消防署 ☎(584) 1191
- 火事の問い合わせ ☎0180(999)888
- 春日那珂川水道企業団 ☎(571) 7001
- ハート館かすが ☎(513) 1766
- 教育支援センター ☎(517) 0396
- 福祉ぱれっと館 ☎(575) 2223
- 社会福祉協議会 ☎(581) 7225
- 春日市北地域包括支援センター ☎(589) 6227
- 春日市南地域包括支援センター ☎(595) 8188
- ナギの木苑 ☎(595) 0513
- シルバー人材センター ☎(596) 1826

七夕伝説と笹飾り

白水大池公園星の館は、毎週、季節の星座や天文現象の観望会を行っています。参加は無料で、初心者でも指導員が丁寧に案内しますので、気軽に来館してください。

期日	時間	内容
7月4日(金)~7日(月) 7日(月)は特別開館	午後7時30分 ~9時30分	七夕観望会 (笹に飾り付けをしています)
11日(金)~13日(日)		土星の写真を撮ろう
18日(金)~20日(日)		土星のスケッチをしよう
25日(金)~27日(日)		

※天候などにより内容が変更になる場合があります。

上記以外の天体観測もできます。昼間は太陽などを観察できます。市ウェブサイトでは、星の館のさまざまな情報を掲載しています。

開館日/金~日曜日

時間/午後2時~9時30分

下白水209-171白水大池公園内

☎(558) 9099 ☎(558) 9023

※閉館日は星の館管理会社に転送します。

✉ starpalace@skyblue.ocn.ne.jp



にしおか さちか
西岡 咲香ちゃん
平成25年7月3日生
(大和町)



おおにし ゆな
大西 佑奈ちゃん
平成23年7月4日生
(大谷)



たむら あやか
田村 彩夏ちゃん
平成25年7月8日生
(春日原東町)



つつみ ほると
堤 大翔ちゃん
平成25年7月10日生
(小倉東)



いぬなが はるま
稲永 悠真ちゃん
平成25年7月23日生
(上白水)



やまさき しょうえい
山崎 将颯ちゃん
平成25年7月24日生
(須玖北)



くさの なぎや
草野 凪弥ちゃん
平成24年7月30日生
(大谷)

お誕生日

おめでとう!

9月生まれの赤ちゃん募集(3歳まで)

写真の裏に赤ちゃんの氏名(ふりがな)、生年月日、住所、電話番号を書いて郵送してください。

平成26年8月1日(金)当日消印有効)までの到着分の中から抽選で決定します。

送り先 市報かすが「お誕生日おめでとう」係(〒816-8501春日市役所)

※写真は返却できません。

5月の連休最終日のこと。連休中、どこにも連れて行ってあげていなかったのが、最後の休みにどこに行きたいか娘に尋ねると「セブンイレブン」と返答。本心か親に気を遣うの発言か、珍回答に娘が不憫に思えてきて、最近リニューアルをしたばかりの近場の遊園地に連れて行くことに。連休最終日だし、人も少ないだろうと思っていたら入場ゲートから人、人、人。ここは本当に福岡? デイ●ニールンドにきたわけでもあるまいし、どの乗り物の前も長蛇の列。まだ5月に入ったばかりなのに30℃近くも気温があがる中、人気の乗り物に乗るのに1時間は並びます。それでも、乗り物を目の前にして娘は大興奮。今はまだ近場で満足してくれますが、遠くに連れて行ってくれないと宿題の作文が書けん! と言いつすのも時間の問題です。

さんぽみち

市の人口 (5月31日現在)

総人口	11万2022人 (前月-26)	
女	5万7587人 (前月+3)	
男	5万4435人 (前月-29)	
世帯数	4万6425世帯 (前月+4)	
増	転入	475人
	出生	84人
	その他	9人
減	転出	498人
	死亡	63人
	その他	33人

春日市総合情報メール



防犯・防災情報や子育て情報、健康情報など11分野の行政情報を携帯電話などにメール配信するサービスです。

リサイクル適性 (A) この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

お宝文化百選

はくげんしゃ
伯玄社

市商工会館の東隣に伯玄社があり、無類の力持ちの働き者で頓智とんちに富み、民話の主人公にもなった伯玄さんが祭られています。伯玄さんは、中世の時代に土地を開墾したり、安定的な水の確保のために池を作るなど、村のために農業で尽くした実在の人物とされています。民話には5種類の話が残っていて、そのうち2つについてのタペストリー(壁掛け用織物)「はっけんさん」(布の絵本コスモ

スの会作製)が、図書館の入口に飾られています。



やよいバス停「小倉1丁目」徒歩5分

社会教育課社会教育担当
☎(575)4121 E(593)7380